

令和6年11月12日

ウェルビーイングを共創するプレ美術館セラピープログラム

「汽水域アートシェアリング 2024」を開催します

鳥取大学地域価値創造研究教育機構では、ウェルビーイングを共創するアートイベント「汽水域アートシェアリング 2024」を、11月16日（土）・17日（日）に開催します。

本イベントでは視覚障がい者と晴眼者が共にアートを楽しむワークショップや、地域の民藝運動を振り返りつつ、ウェルビーイングなまちづくりのこれからを見出すフォーラムを行います。

アートを通じて福祉と地域文化を繋げる新しい試みですので、ぜひとも取材・報道いただきたく、よろしくお願いいたします。

ギャラリーコンパ@鳥取民藝美術館 2024

美術館に視覚障がい者と晴眼者が共に赴き、主に対話と触覚を通して視覚芸術とも呼ばれるアート作品と一緒に味わう鑑賞ワークショップです。目の見える・見えない・見えにくい、という互いの個性を尊重しながら、アートの新たな鑑賞体験を提供することを目指します。

日時：11月16日（土）17:30～19:30

会場：鳥取民藝美術館／旧吉田医院／たくみ珈琲店

民藝運動とウェルビーイングなまちづくり

吉田璋也と式場隆三郎、二人の医師が手がけた地域デザインの可能性

近代において柳宗悦らによって始動した民藝運動の姿を見つめ、民藝運動をリードした二人の医師、吉田璋也と式場隆三郎の取り組んだ地域デザインに焦点を当てながら、ウェルビーイング（幸福で健康）なまちづくりのこれからを見出していきたいと考えます。

日時：11月17日（日）13:30～17:00

会場：鳥取市役所本庁舎2階・鳥取市民交流センター 麒麟スクエア多目的室1

パネリスト：山田真理子（医療法人式場病院）

木谷清人（（公財）鳥取市文化財団理事長／（公財）鳥取民藝美術館専務理事）

孫大輔（鳥取大学医学部地域医療学講座准教授／日本プライマリ・ケア連合学会認定家庭医療専門医）

【本件に関する問い合わせ先】

鳥取大学地域価値創造研究教育機構 石田

電話 090-5931-7441

Mail is@tottori-u.ac.jp

